第14課：豚のあいだにいる愛する息子

聖書箇所：ルカ 15:11-19

1. わたしはだれ？

次から選びましょう：弟息子、父親、豚

1. わたしは、自分の取り分を求めて、遠くへ行きました。わたしはだれでしょう。 _____
2. わたしは、息子を待って、見張っていました。わたしはだれでしょう。 _____
3. わたしは、息子が食べたいと思った食べ物を、食べました。わたしはだれでしょう。 _____

2. 正しい？ まちがい？

正しいなら○、まちがいなら×を書きましょう：

1. 息子は、お金をむだに使った。（___）
2. 彼は、貧しくなった時、本当の友だちがたくさんいた。（___）
3. 彼は、父親のところへ帰ることに決めた。（___）

3. 仲間はずれはどれ？

仲間に入らないものに○をつけましょう：

1. おなかがすいた — ごめんなさい — 悲しい — 楽しい
2. 父親 — 息子 — 雇い人 — 王
3. ごめんなさい — 悔い改める — 告白する — 自慢する

4. 話し合いの質問

1. 弟息子は、なぜ困ったことになったのですか。

2. 彼は、何をしようと決めましたか。

3. 私たちは、いつ神に「ごめんなさい」と言う必要がありますか。

5. 暗唱聖句：

ヨハネ 1:11 —「この方はご自分のところに来られたのに、ご自分の民はこの方を受け入れなかった。」

1ヨハネ 1:9 —「もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦してくださいます。」

6. 絵に色をぬりましょう：

